PAT. P

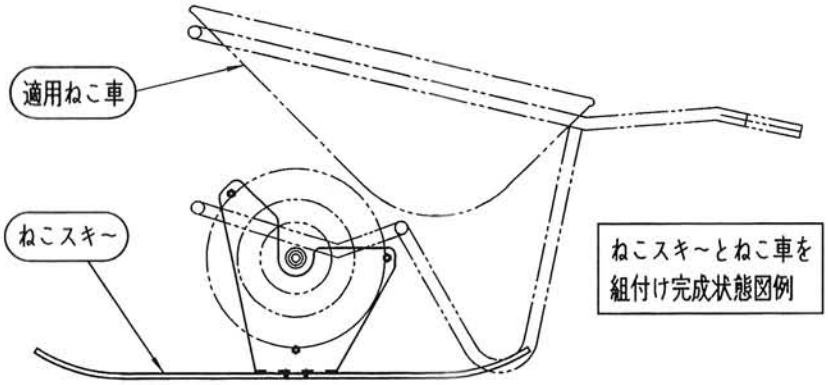
ねこスキ～ NS－900 仕様書

仕様表

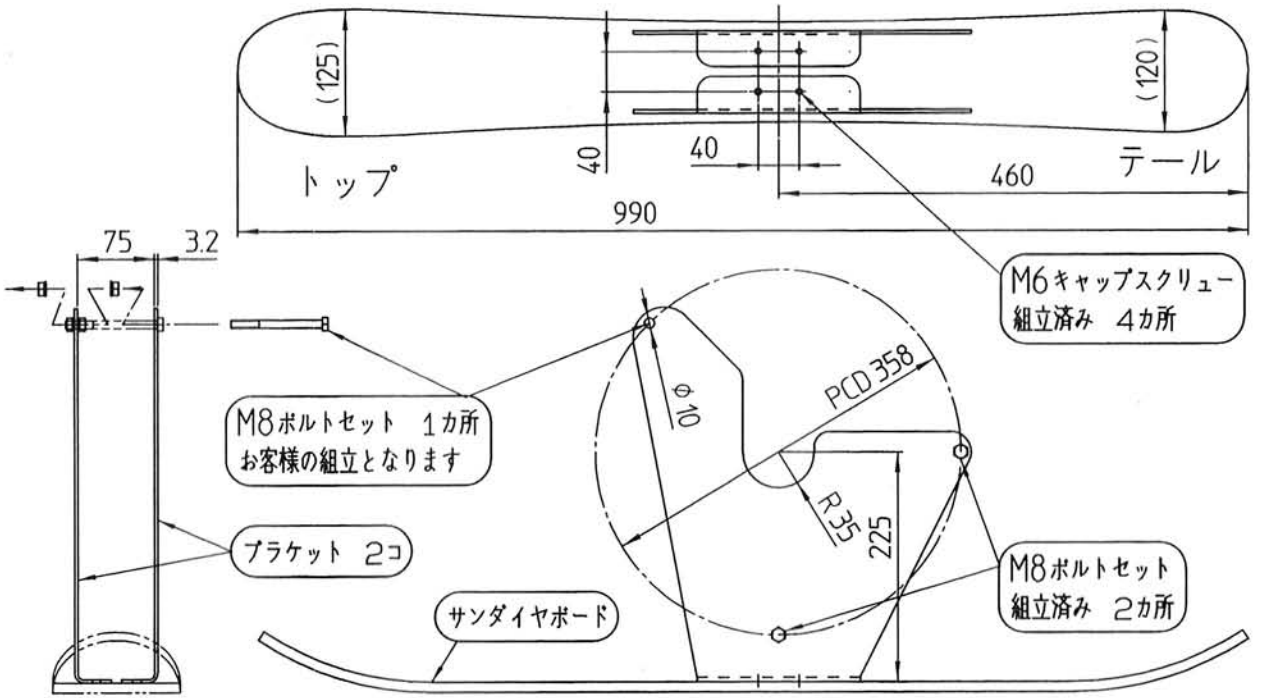
型式	NS－900
用途	ねこ車を雪上運搬するための補助具です。
適用ねこ車	下記条件を満たす汎用ねこ車をご使用できます。 タイヤ外径φ360mm～φ350mm程度。 タイヤ巾75mm～73mm程度。 ホイール軸の凸出外径φ60～φ40程度。 ねこ車の耐荷重目安120kg。
耐積載荷重	使用するねこ車の耐荷重を超えないこと。 ねこスキ～の常用の最大積載荷重は、目安80kg。 ねこスキ～の限界積載荷重は、目安120kg。 ねこスキ～の積載荷重は目安であり保証ではありません。
品質保証	ご使用前に限りねこスキ～の不良、欠陥には保証対応致します。 ただし、ご購入後1年以内、日本国内に限ります。 ねこ車を組付け後、およびご使用後の保証対応はございません。
取扱注意事項	子供や人を乗せないでください。 使用中は走らないでください。 回転部に指などを入れないでください。 適用外のねこ車を組付けしないでください。 雪上以外では使用しないでください。 過剰積載や無理な運転をしないでください。

構成部品

部品名称	部品仕様
サンダイヤボード	990x125x120 色：ホワイト
ブラケット	めっき鋼板t3．2x2コ（L、R） 塗装：サンダイヤベージュ
M8ボルトセット	M8xL90x3セット （バネ座金x2、平座金x2）x3セット
M6ボルトセット	キャップスクリュー M6xL12x4セット （バネ座金、平座金）x4セット



ねこスキ～とねこ車を組付け完成状態図例



発売元 株式会社サンダイヤ
本　　社 〒144-0051 東京都大田区西蒲田2丁目9-10
青森営業所 〒038-0059 青森市油川岡田39-1　Tel.017(762)7311

製造元 青森宝栄工業株式会社
〒039-3214 青森県上北郡六ヶ所村大字平沼字田面木246番地

ねこスキ～ NS－900 取扱説明書

PAT. P

このたびはサンダイヤ「ねこスキ～」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。お使いになる前にこの取扱説明書をお読み頂き、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

安全のため、必ずお守りください。	
⚠ 警告	子供や人を乗せないでください！ 使用中は走らないでください！ 回転部に指などを入れないでください！ ・・・・・ケガをするおそれがあります。
⚠ 注意	適用外のねこ車を組付けしないでください！ 雪上以外では使用しないでください！ 過剰積載や無理な運転をしないでください！ ・・・破損時にケガをするおそれがあります。

1．適用

（1）本品は汎用ねこ車を用いて積載した雪を雪上運搬するための補助具です。

（2）タイヤ外径約φ360mm 、タイヤ巾約75mm、ホイール軸の凸出外径φ60mm以下、耐荷重120kg以下の汎用ねこ車専用です。

（3）常用の最大積載荷重は目安80kgです。短期の限界積載荷重は目安120kgです。この値は保証値ではありません。

2．品質保証

（1）ご使用前に限り製品の不良、欠陥は保証致します。ただし、ご購入後1年以内、国内に限ります。

（2）ねこ車を組付け後、およびご使用後の保証はございませんのでご注意ください。

3．開梱および部品確認

図2の（A）本体×1台、（B）M8ボルトセット×1セットが入っているかご確認ください。

4．ねこ車の適用可否確認

組付け予定のねこ車が適用条件に合っているか、図1でご確認ください。適用外の場合、組立てはしないでください。

5．組立

（1）ねこ車のタイヤは適度に空気入れしておいてください。

（2）M8ボルト穴のある方が前方です。（図2）

（3）ねこ車のタイヤ部を持上げて、ねこスキ～にはめこみます。

（4）前方の穴にM8ボルトを通し、タイヤを固定します。

（5）ねこスキ～の内側と外側にナット、バネ座金平座金を通し外側ナットを締込み、その後内側ナットを増締めします。

（6）緩まないよう固く締付けて完了です。（図3）

6．取扱

（1）ねこ車に雪を積載し、前方へ押して運搬します。（図3）

（2）雪下ろしはボード後部を踏むと安定します。（図4）

7．日常点検

（1）使用前にねじの緩みが無いことをご確認ください。緩みがあれば増締めしてください。

8．仕様書・・・裏面をご参照ください。

発売元 株式会社 サンダイヤ

本　　社 〒144-0051 東京都大田区西蒲田2丁目9-10
青森営業所 〒038-0059 青森市油川岡田39-1　Tel.017(762)7311

製造元 青森宝栄工業株式会社

〒039-3214 青森県上北郡六ヶ所村大字平沼字田面木246番地

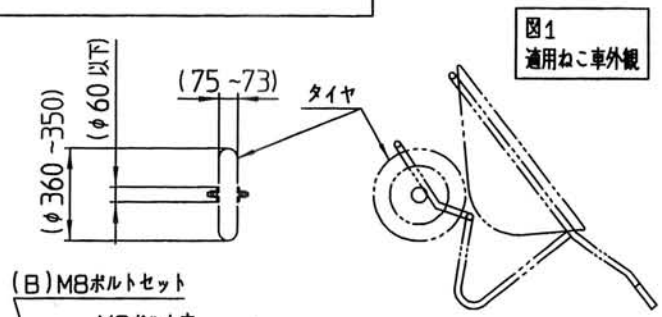


図1
適用ねこ車外観

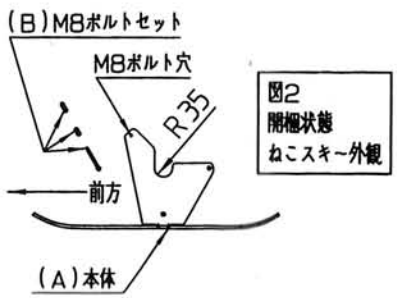


図2
開梱状態
ねこスキ～外観

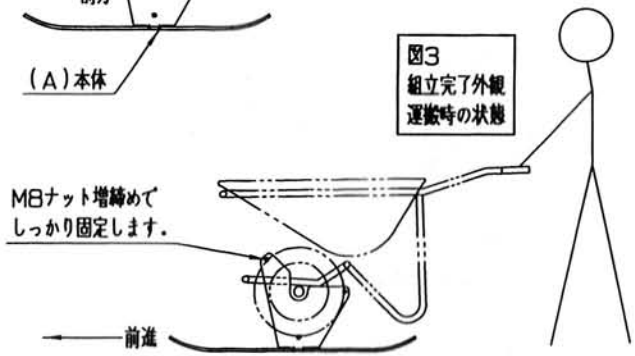


図3
組立完了外観
運搬時の状態

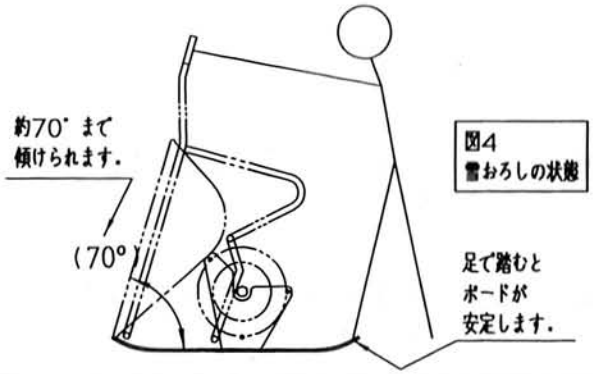


図4
雪おろしの状態